4　その他　⑴入札に参加を希望する者は、入札説明書に明記されている証明書等を平成25年12月27日18時00分までに上記３⑴の場所に提出しなければならない。提出された証明書等を審査の結果、当該物品を納入できると認められた者に限り入札の対象とする。なお、提出した証明書等について説明を求められたときはこれに応じなければならない。⑵契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨　⑶入札保証金及び契約保証金　免除　⑷入札者に要求される事項　①会社要覧　②当社が示す仕様書に基づく製作仕様書　⑸品質保証　保証付　⑹分割履行　認めない　⑺落札の基本的要件　次の各号のいずれにも適合するほか、東日本旅客鉄道株式会社（以下「会社」という）が示す仕様書の基準を満足することを落札の要件とする。　①資産、信用が確実であり、かつ技術、設備が良好であること　②会社が必要とする物品又はこれと類似する物品について、相当期間の生産又は販売実績を有すること　③製品が良好であり、かつ価格が低廉であるとともに数量、納期についても確実に応じ得ること　④会社の需要を長期にわたり円滑に満たし得ること　⑤会社の指定する訓練、技術支援、修理、部品提供等、当社に対して積極的協力が得られること　⑻落札者の決定方法　最低価格落札方式とする。ただし、入札により落札者が決定しない場合には、経営的審査及び技術的審査に適合した者と随意契約方式により契約する。⑼詳細については、入札説明書による。

5　Summary　⑴The person who is responsible for this contract : Yoshiyuki Tsunoda, Director, Finance Dept., Tokyo Branch Office, East Japan Railway Company.　⑵Classification of the products to be procured : 13　⑶Nature and quantity of the products to be purchased : Air Conditioner 63 sets　⑷Delivery period : From 10 February 2014 through 20 February 2014　⑸Delivery place : as in the tender documentations　⑹Qualification for participating in the tendering procedures : None of the following items pertain to the prospective participant. ①persons against whom a judgment of incompetency or quasi-incompetency has been made. ②persons who have declared bankruptcy and are unable to be reinstated. ③persons who, in the performance of their contracts, manufactured products in bad faith, were crude in carrying out service, or were responsible for dishonest conduct in connection with product quality or quantity. ④persons who have wrongfully allied themselves for the purpose of forcing the bid up or down. ⑤persons who have obstructed bid participation, or completion or performance of a contract. ⑥persons who have obstructed inspection or supervision conducted by the members of this company. ⑦persons whose conduct has been wrongful or dishonest, who have caused an accident because of such conduct, or who otherwise lack honor and sincerity in their conduct. ⑧persons who are presently in dispute with the company without justifiable cause. ⑨persons who are presently delaying the discharge of their contractual duties. ⑩persons who have had an unsatisfactory achievement record in the past. ⑪persons who have failed without justifiable cause to discharge their contracts. ⑫persons who have made false declaration in connection with bidding competition procedures or contractual performance. ⑬persons who use anyone falling into any of the above categories as their representative at the bidding competition or as a representative, manager or other employee at the time of entering into a contract.　⑺Time-limit for tender : 14 : 00　10 January 2014　⑻Contact point for the notice : Purchasing & Stores Div., Finance Dept., Tokyo Branch Office, East Japan Railway Company, 2―20―68 Higashi-Tabata Kita-ku, Tokyo 114―8550 Japan TEL 03―5692―6066

入札公告の変更

平成25年12月６日
独立行政法人放射線医学総合研究所
契約担当役　理事　黒木　慎一

◎調達機関番号　516　◎所在地番号　12

1　掲載日　平成25年11月５日（号外政府調達第207号）

2　変更内容　６ページ１段目「入札公告」第24号「高周波誘導結合プラズマ発光分析装置（ＩＣＰ―ＯＥＳ）の購入　一式」の３⑸中、「平成25年12月27日11時00分」を「平成26年１月10日11時00分」に変更いたします。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

本入札公告に記載の工事は、技術提案を共通化できる２件の工事を対象に、一括して公告し、審査を実施する試行工事である。

本件の入札にあたっては、電子入札システムにおいて２件の工事が別々に案件登録されているので、２件の工事に参加を希望する場合は、参加を希望する工事毎に申請書の提出及び入札が必要である。

なお、申請等の受付は、土曜日、日曜日及び祝日等（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第１条に規定する休日）を除く、午前９時から午後５時（電子入札の場合）。または、午前９時15分から午後６時（紙入札の場合（下記４⑴の担当部局の受付時間））とする。ただし、申請期限等の最終日の受付時間は、電子・紙入札ともに午後４時までとする。

平成25年12月６日
支出負担行為担当官
東北地方整備局長　小池　　剛

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　04

1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名
①　国道45号柏木平地区トンネル工事（以下「①工事」という。）
②　国道45号田老地区トンネル工事(以下「②工事」という。）
（①工事、②工事共に電子入札対象案件）
⑶　工事場所
①工事　岩手県下閉伊郡普代村第11地割柏木平地内
②工事　岩手県宮古市田老字館が森～田老字ケラス地内
⑷　工事内容
①工事　【トンネル】《柏木平第１トンネル》延長Ｌ＝295m、幅員Ｗ＝12.0m、内空断面積87.6㎡、掘削Ｌ＝295m、支保工Ｌ＝295m、覆工Ｌ＝295m　《柏木平第２トンネル》延長Ｌ＝423m、幅員Ｗ＝12.0m、内空断面積87.6㎡、掘削Ｌ＝423m、支保工Ｌ＝423m、覆工Ｌ＝423m　【道路改良】《道路土工》　Ｌ＝約180m、切土Ｖ＝約72,000㎥、盛土Ｖ＝約8,000㎥、法面工Ａ＝約6,000㎡、鉄筋挿入工約1,300本、函渠工１基（プレキャスト）
②工事　【トンネル】《田老第３トンネル》延長Ｌ＝553m、幅員Ｗ＝12.0m、内空断面積87.6㎡、掘削Ｌ＝553m、支保工Ｌ＝553m、覆工Ｌ＝553m　《田老第４トンネル》延長Ｌ＝360m、幅員Ｗ＝12.0m、内空断面積87.6㎡、掘削Ｌ＝360m、支保工Ｌ＝360m、覆工Ｌ＝360m
⑸　工期　契約締結日の翌日から
①工事　平成28年７月29日まで
②工事　平成28年６月15日まで
⑹　使用する主要な資機材　①工事　コンクリート約16,200㎥、Ｈ形鋼材約570ｔ、ロックボルト約320ｔ　②工事　コンクリート約18,900㎥、Ｈ形鋼材約560ｔ、ロックボルト約310ｔ
⑺　工事実施形態　本工事における工事実施形態は下記のとおりとする。
①　本工事は、総価契約単価合意方式の対象工事である。
②　本工事は、新たな積算方式を用いて積算を行う「施工パッケージ型積算方式」の試行工事である。
③　本工事は、入札時に施工方法等に関する技術提案（以下「技術提案」という。）を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する入札時ＶＥ方式（総合評価落札方式）の適用工事である。
④　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
⑤　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。
⑥　本工事は、トンネルの長期保証を規定した試行工事である。指定した指標に適合するように、覆工コンクリートの一般的な材料及び工法を使用し、材料の選定、施工方法、施工管理等をより適切に行うことにより、覆工コンクリートの耐久性の向上を図るものである。
⑦　本工事は、「土木請負工事工事費積算基準」等により各種工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率（率分）及び現場管理費率にそれぞれの補正係数を乗じることとしていることから、見積にあたっては留意すること。